MATSUYAMA

Sports Camp Guide

四国・松山で、キャンプしよう

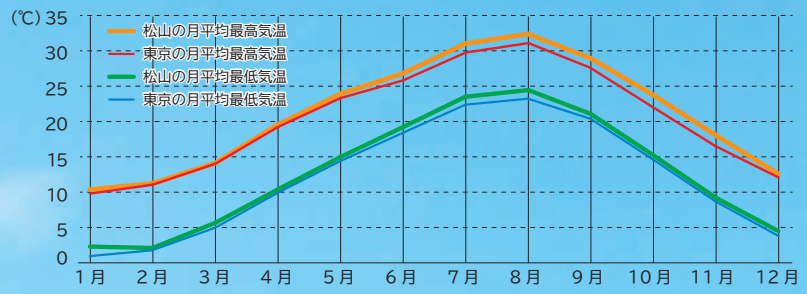




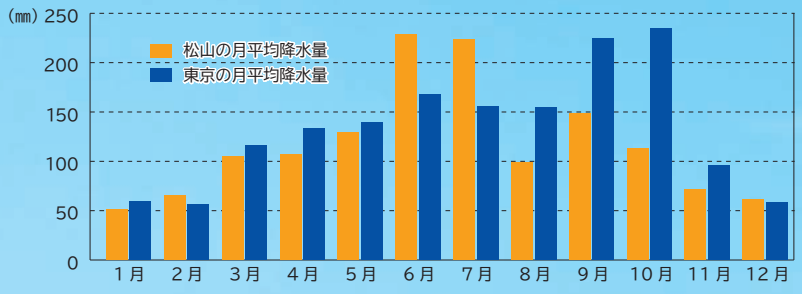
美しい地方都市･松山で、コンディション

松山市は、東京・大阪をはじめ全国からのアクセスも容易で、年中、気候が温暖で安定しています。
スポーツ施設や宿泊施設を数多く有し、コンパクトシティだから移動も速くて便利。
各種のスポーツイベントや大会の開催及び、キャンプ地等として最適な都市です。

月ごとの気温(平年値)



月ごとの降水量(平年値)



(出典:気象庁ホームページ　数値は平年値で、1991～2020年の30年間の平均)

年平均気温(平年値)	年間降水量(平年値)	年間日照時間(平年値)
松山：16.8℃	松山：1404.6mm	松山：2014.5 時間
東京：15.8℃	東京：1598.2mm	東京：1926.7 時間

松山市のプロフィール

◆人口:　497,075人(2025年3月1日)

◆面積:　429.35㎢

◆位置:　松山市役所は東経132度46分、北緯33度50分。東京と経度で7度の差。

◆地理:　道後平野の大部分を占め、西は瀬戸内海に面する。

◆気候:　年中温暖で晴れが多く雨が少ない、穏やかな気候。台風をはじめとする自然災害が比較的少ない地域です。

◆特徴:　人口約50万人の県庁所在地で、四国最大の都市です。市街地は商店街や百貨店などの商業施設が充実し、百万都市に匹敵するといわれる歓楽街もあります。

松山空港から中心部へは車で約15分という近さ。JRをはじめ、私鉄の郊外電車と路面電車もあり、中心部から道後温泉までは約10分。都市機能の集約されたコンパクトシティで利便性は高く、気候も温暖で災害の少ない、文化の香り漂う城下町です。



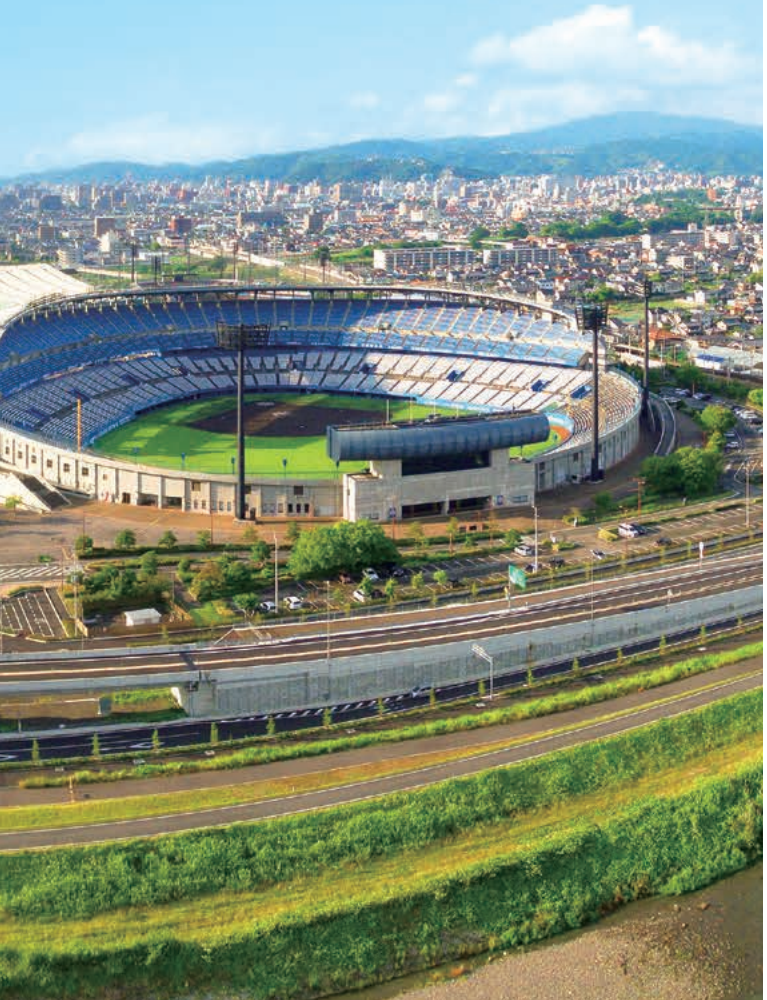
づくりをしませんか

松山人のおもてなしの心

四国には、「四国遍路」と呼ばれる、八十八カ所の寺を徒歩や車でまわる“巡拝”があり、松山市内には四国の市町村で最多の8カ寺があります。巡拝する人のことを“お遍路さん”と呼んでおり、松山市では、通りすがりのお遍路さんをミカンやお茶などでもてなす「お接待」が、昔からごく当たり前に行われてきました。お接待は松山市に今も広く根付いている風習です。
松山市では“おもてなし”が自然に行われており、松山人のおもてなしの心は、このお接待の風習が大きく影響しているのかもしれません。

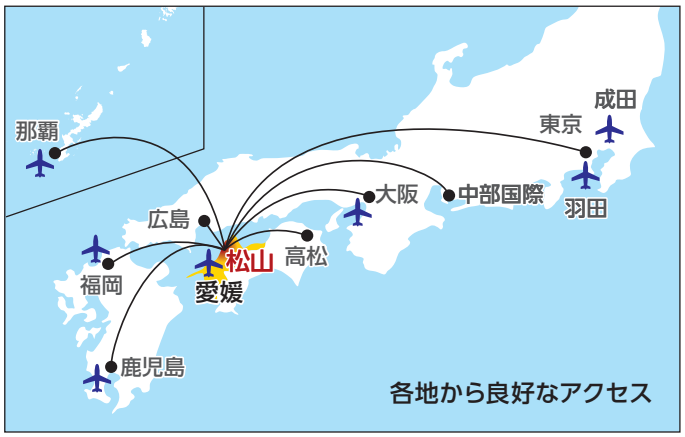
地域の拠点医療機関が集まり、救急体制も整う

松山市内には、総合病院の愛媛県立中央病院や松山赤十字病院があります。救急当番制による救急医療体制も整っているので、安心して練習に打ち込めます。



コンパクトシティだから
移動が速くて便利です！

ACCESS



東京（羽田もしくは成田）	飛行機 約1時間30分	松山	大阪（伊丹）	飛行機 約50分	松山
大阪	高速バス 約5時間30分	松山	中部国際	飛行機 約1時間	松山
広島	車 約2時間50分	松山	福岡	飛行機 約50分	松山
高松	車 約2時間30分	松山	鹿児島	飛行機 約1時間	松山
			沖縄（那覇）	飛行機 約1時間40分～2時間	松山

空港 → 松山中央公園
（車で約15分）
空港 → 北条スポーツセンター
（車で約45分）
空港 → 松山市総合コミュニティセンター
（車で約15分）
空港 → 松山市野外活動センター
（車で約40分）
空港 → 愛媛県総合運動公園
（車で約30分）





歴史が織りなす風景と近代都市の顔が融合
松山市の多彩な魅力!

四国最大の都市・松山市は、穏やかで明るい小さな都会です。
日本最古といわれる道後温泉や、江戸時代から続く城下町の歴史の上に、
近代都市のお洒落な顔が加わり、機能的で新旧のバランスがとれた街を作り出しています。



坊っちゃん列車











松山鮓



鯛めし

上左:道後温泉本館
上右:松山産の柑橘の代表的なブランド「紅まどんな」
下左:瀬戸内海の魚介は国内外で大人気
下右:白石の鼻(松山市高浜町)から眺める、瀬戸内海の島々に沈む夕日






上左：松山城　上右：天守閣から松山市街の眺め　下左：ロープウェー街。松山城へは写真右手の建物から、ロープウェイかリフトを使って登るのが人気　下右：大街道商店街

いで湯と文学の城下町

市内中心部に位置する標高132mの山の頂（いただき）にある松山城は、松山市のランドマークともいえる存在です。ここを中心に広がる街並みは夏目漱石の小説「坊っちゃん」の舞台にもなり、また俳句の世界に大きな功績を遺した正岡子規を輩出し、文学を愛する穏やかな気風を育んでいます。

国内有数の現存天守の一つ「松山城」

松山城は、初代城主・加藤嘉明が1602年から約四半世紀をかけて築城しました。現在の天守は1854年に再建されたもので、江戸時代までに建てられた現存12天守の一つです。天守の最上階からは松山平野や瀬戸内海など、360度見渡せる素晴らしい景色を見ることができます。日本で唯一現存している望楼型二重櫓である野原櫓や、韓国の倭城の防備手法である「登り石垣」が二之丸から本丸にかけてあり、南側はほぼ完璧な状態で残っています。堀之内を含む城山公園全体が国の史跡になっているほか、21棟が重要文化財に指定されています。平成２年には「さくら名所100選」の指定も受け、桜の名所としても有名です。春には「お城まつり」で松山城主ゆかりの隊列が練り歩く「大名武者行列」や「野球拳全国大会」などが開催され、多くの人々で賑わいます。

平成18年に「日本100名城」、平成19年には道後温泉とともに「美しい日本の歴史的風土100選」に選定されました。

市民に親しまれている「二之丸」「三之丸」

松山城は小高い山の頂に本丸を、麓に二之丸、三之丸を置く平山城です。現在の松山城二之丸史跡庭園は、発掘によってその規模や大きさが注目された大井戸遺構、多聞櫓、四脚御門など、多くの見どころがあります。堀で囲まれた三之丸（堀之内地区）は、季節ごとの美しさを見せてくれる堀周辺や、散歩をする人、時にはイベントで賑わう堀之内の広場など多くの市民や観光客の憩いの場所となっています。

歩く楽しさ「ロープウェー街、大街道、銀天街」

標高132mの勝山（かつやま）の頂上に建つ松山城へ登るには４つのルートがありますが、楽に登ることができるのがロープウェイ。「ロープウェー街」と呼ばれる商店街の中にある山麓駅「東雲口（しののめぐち）」から山頂駅「長者ヶ平（ちょうじゃがなる）」までは約3分間。１人乗りのリフトもあり、こちらは所要時間約6分。城下を眺めながら空中散歩を楽しめます。

このロープウェー街や、メインストリートの大街道・銀天街は、賑やかなショッピングストリート。ロープウェー街の両側には、気軽に立ち寄れるカフェ、地元の郷土料理が堪能できる飲食店が立ち並び、土産物店も充実しています。アーケードのある大街道・銀天街は雨の日の買い物にも便利で、ショッピングやカフェ、ランチが楽しめます。また大街道・銀天街それぞれの入り口にはデパートもあり、ブランドショッピングやグルメが堪能できます。



道後温泉本館

木造三層楼の「道後温泉本館」は国の重要文化財

道後温泉本館は日本書紀や万葉集にも登場する、日本最古といわれる温泉です。白鷺が湧き出る湯で傷を癒していたことから発見されたという「白鷺伝説」や、病にかかった少彦名命を大国主命が道後の湯で温めたところたちまち元気を取り戻したという「玉の石伝説」が残っています。古来、道後温泉は癒しの湯、再生の湯として愛されてきました。江戸時代、一大ブームとなった四国遍路では、旅の疲れを癒すために、多くのお遍路さんが道後を訪れたとされています。

明治27年に現在の木造三層楼の建物に改築され、現役の公衆浴場として利用されてきましたが、増改築を繰り返したことで内部は迷路のような造りです。しかし、この明治の大改築から120年以上が経過し、耐震性などの観点から本館は、平成31年1月から大規模な保存修理工事が行われました。公衆浴場では全国で初めて、営業しながらの保存修理工事を行い、令和6年7月に全館営業を再開。堂々とした姿を見ることができます。

道後温泉は全国でも珍しい無加温・無加水の源泉かけ流しで、なめらかなお湯は湯治や美容に適しています。また、市内中心地から路面電車を利用すれば約20分とアクセスが良く、レトロな風情の街並み散策もぜひお楽しみいただきたいポイントです。

湯めぐりが楽しめる3つのお湯

道後温泉には本館だけでなく、椿の湯、道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（あすかのゆ）と、3つのお湯があります。地元の人も多数訪れる「椿の湯」は、リラックスした空間にアットホームな雰囲気が魅力です。飛鳥時代の建築様式を取り入れて、平成29年に造られた「飛鳥乃湯泉」は、愛媛県の伝統工芸と最先端のアートが融合したアートミュージアム。本館の又新殿を再現した特別浴室もあります。

道後の湯にゆったりつかって、道後ハイカラ通りと呼ばれる道後商店街を歩けば、きっと疲れを癒し英気も養われることでしょう。

変わらぬ魅力をこの先も「道後温泉本館」

今回の保存修理工事により、3階に「飛翔の間」「しらさぎの間」の2つの貸し切り室が新設されました。脱衣室の内装も大きく変



道後温泉本館 神の湯






上左：道後温泉本館 しらさぎの間　上右：平成29年にオープンした道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（あすかのゆ）　下左：松山名物 鍋焼きうどん　下右：松山名物 鯛めし

わり、冷暖房機が設置されて、湯上がりもより快適に過ごせるようになっています。また、入浴券のデザインも一新。神の湯階下・神の湯と霊の湯2階、霊の湯3階は、道後温泉本館を中心とした道後温泉界隈の鳥瞰図や全館営業再開後の道後温泉本館 館内図などを描いています。新たに導入した貸し切り室は「立版古（たてばんこ）」という江戸時代からある技法を取り入れ、切り取って組み立てると小さなジオラマに。道後での思い出とともにお持ち帰りください。

ゴトゴト走るレトロな列車「坊っちゃん列車」

道後温泉駅舎は、明治44年に建築された旧駅舎を復元したもので、明治時代の洋風建築の趣です。この駅舎に似合いの坊っちゃん列車は、夏目漱石の小説「坊っちゃん」で「マッチ箱のような汽車」と紹介された、明治21年から67年間松山市内を運行していた蒸気機関車をモデルにしたものです。現在はディーゼル車両として復元し、路面電車の路線の一部を走っており、当時の制服を着た車掌さんがサービス精神たっぷりに乗客をもてなします。道後温泉駅は、坊っちゃん列車の終着駅のため、降車場所の奥で方向転換を見ることができます。

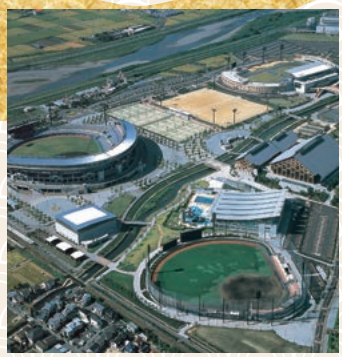
美味しさがそろう「山海の幸とブランド肉」

温暖な気候で、海も山もある松山市は、食材の宝庫です。一年を通じて瀬戸内海では多くの種類の魚が獲れ、松山平野ではみずみずしい野菜が育ちます。また、「みかん王国」と呼ばれるほど柑橘栽培が盛んですが、そのほかブドウやいちご、キウイフルーツなど多彩な果物が生産されています。人気の愛媛県産のブランド肉「愛媛あかね和牛」「甘とろ豚」「媛っこ地鶏」も、ぜひご賞味いただきたい一味違う美味しさです。

豊かな風土が生んだ多彩な食材は、多様な食文化を育みました。鯛めし、松山鮨、鍋焼うどんに三津浜焼と、ハレの日のごちそうも長年愛されてきた庶民の味も松山人こだわりの美味しさです。

受け継ぎ、発信する「ことば文化」

俳句と短歌の革新を実践した正岡子規は、1867年松山で生まれました。自然や物事をありのままに写し取る「写生論」を唱え、友人である夏目漱石も子規の影響を受けたひとりです。この偉大な先人の魂は、松山市立子規記念博物館や市内に点在する句碑や俳句ポスト、全国の高校生が競い合う俳句甲子園に今も脈々と受け継がれています。そして一般から公募した「ことば作品」は市内のあちこちに掲示され、まちづくりに一役かっています。昭和63年に創設された「坊っちゃん文学賞」には、毎回多くの作品をご応募いただいています。こうして、先人たちが生み出してくれた「ことば文化」にさらなる磨きをかけて、未来へとつなぎます。



松山中央公園

Matsuyama Central Park

松山市の南部に位置する、市内最大のスポーツエリア。松山を舞台とした小説『坊っちゃん』にちなんだ愛称を冠した野球場「坊っちゃんスタジアム」「マドンナスタジアム」をはじめ、プール、武道館、テニスコート、多目的競技場などがあり、あらゆるスポーツ競技に対応できる。

1 野球場

A. 坊っちゃんスタジアム（メイン野球場）

中四国屈指の規模を誇る本格的スタジアム。グラウンドのほか、屋内練習場や屋内ブルペン、素振り室などを完備。プロ野球や高校野球など、年間を通じて試合が行われる。毎年、プロ野球「東京ヤクルトスワローズ」の秋季キャンプも行われている。









利用種目

硬式野球
軟式野球

施設概要

グラウンド面積：約14,300㎡
両翼 ： 99.1m
センター：122m
内野黒土混合土、外野天然芝
最大収容人数：3万人
ナイター設備
バリアフリー対応
（スロープ、エレベーター、トイレなど）
竣工：2000年5月

実績

プロ野球オールスターゲーム（2002年、2012年、2022年）
プロ野球フレッシュオールスターゲーム（2000年、2007年、2021年）
プロ野球独立リーグ愛媛マンダリンパイレーツ公式戦（2005年～現在）
日米大学野球（2009年、2013年、2019年）
女子野球ワールドカップ　松山大会（2008年）
全日本女子硬式野球選手権大会（2006年～現在）

B.マドンナスタジアム（サブ野球場）

「坊っちゃんスタジアム」の北側にあるサブ野球場。ナイター設備を備えており、利用種目も多い。







利用種目

硬式野球
軟式野球
ソフトボール
グラウンドゴルフ

施設概要

グラウンド面積：約13,100㎡
両翼：99.1m
センター：122m
内野黒土混合土、外野人工芝
収容人数：2,000人
ナイター設備
バリアフリー対応（スロープ・トイレ）
竣工：2003年6月

② 屋内運動場

野球・ソフト　フットサル　ハンドボール　ホッケー練習　ゲートボール　グラウンドゴルフ

夜間や雨天時も利用できる全面人工芝の多目的施設。野球、ソフトボール、フットサルなど利用種目も多い。





利用種目

野球
ソフトボール
フットサル
ゲートボール
グラウンドゴルフ
ハンドボール
ホッケー（練習）など

施設概要

グラウンド：約40m×約50m、人工芝
ロッカールーム、トイレ、
照明設備、雨水利用設備
※投球練習用の屋外ブルペン
3人立×2、計6人立
夜間照明



の・ボールミュージアム

坊っちゃんスタジアム内にある松山市野球歴史資料館。「愛媛の野球エリア」には、愛媛野球歴史年表や高校野球名場面シアターなど。「プロ野球エリア」には愛媛野球殿堂やオールスター開催時の記録などを展示。

野球ファンの熱い思いがかなえた夢。

2002年7月31日、坊っちゃんスタジアムでサンヨーオールスターゲーム第2戦が開催された。オールスターゲームはプロ野球のセントラル・リーグとパシフィック・リーグのファン投票選出による夢の球宴である。四国での開催はこの時が初めてだった。その後、2012年7月21日にも2回目となるマツダオールスターゲーム第2戦が開催された。そして、2022年7月27日には地方球場として初の3回目となるマイナビオールスターゲーム第2戦が開催され、県内外から駆けつけた多くの野球ファンを魅了した。

3 アクアパレットまつやま（プール）

水泳

最新設備を備えた節水型。そして太陽光の有効利用、自然採光、省エネルギー換気など、環境に配慮したプール。屋内には可動床、可動壁でコース分割ができる50mプール、屋外には25mプールなどがある。


1


2


3


4

1 50mプール　2 25mプール　3 屋内流水プール　4 健康プール

施設概要

【 屋内プール 】

・50mプール
・健康プール（多目的ゾーン+リハビリゾーン+クールダウンゾーン）
・屋内流水プール（屋外流水プールと接続）
・観覧席 ： 約800席
・バリアフリー対応

【 屋外プール 】

・25mプール
・スライダー
・屋外流水プール

竣工 ： 2005年5月

〈 50mプール 〉（屋内）

8コース
水深1.35m～1.4m　水面積50m×20.5m=1,025㎡
可動床25m×20.5m（6コース+2コース分割）水深0～1.4m
可動壁（6コース+2コース分割）
入水スロープ、入水階段付き
※可動壁により25mプールとしても使用できる。

〈 25mプール 〉（屋外）

7コース
水深1.35m/1.1m（2段階オーバーフロー）
水面積25m×15.26m=381.5㎡
入水スロープ、入水階段付き





実績

オープンウォータースイミング東京五輪候補選手合宿
マスターズ水泳大会（毎年）
ねんりんピック愛顔のえひめ2023

4 であいフィールド（多目的競技場）

自転車

施設名を「であいフィールド」、バンクを「瀬戸風バンク」という。約5,000人の観客スペースと合宿の施設などがある。競輪や自転車競技、イベントなどが行われている。



主な利用種目

自転車競技
サイクリング
フィールドスポーツなど

施設概要

【 瀬戸風バンク 】
競争路周長 ： 400m
みなし直線距離 ： 58.6m
ホーム幅員 ： 10.3m
バック幅員 ： 9.3m
センター路面傾斜 ： 34° 1’48”

設計速度 ： 15m/sec
収容人数 ： 5,000人
屋内モニター300インチDLP方式（映像観覧席）
690インチLED方式の大型映像装置（第3コーナー屋外）
竣工 ： 2004年8月

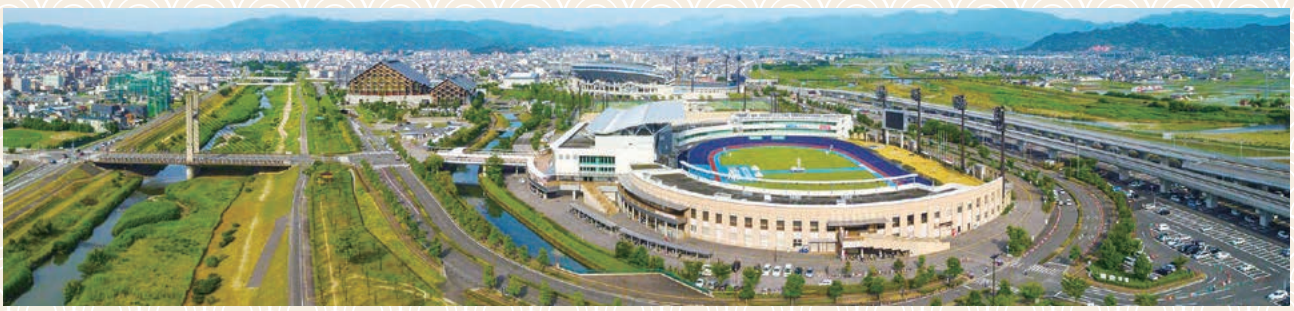
●宿泊施設

であいフィールド内の宿泊施設は、120名が宿泊することができ、食堂、大浴場を完備しています。宿泊施設は、松山中央公園内に位置し、坊っちゃんスタジアム等の競技施設まで徒歩で移動できるため、野球の合宿等に利用されています。ただし、宿泊室を利用できるのは、松山中央公園内の施設を利用する方に限ります。





施設概要 宿泊室（4人部屋×28室、2人部屋×4室）、大浴場、食堂、洗濯室



5 愛媛県武道館

柔道 剣道 銃剣道 なぎなた 空手道 合気道 少林寺拳法 バレー バスケット バドミントン 卓球

日本武道館・東京武道館と並ぶ日本最大級のスケール。最大8面（1,024畳）の試合場を設置できる主道場は、世界初となる「浮上式柔道用床転換システム」（1面〈128畳〉ごとに自動で折り畳み展開）を採用。ほかに、柔道場（3面）、剣道場（3面）、副道場（2面）、トレーニング室、大・中・小会議室がある。館内は、県産材、菊間瓦、大島石、砥部焼などの県産品を活用し、愛媛らしさあふれるスポーツ施設である。







主な利用種目

柔道、剣道、なぎなた、空手道、
合気道、少林寺拳法、銃剣道など

施設概要

竣工：2003年7月

【 主道場 】

アリーナ面積：5,095㎡（約60m×40m）

バレーボール	4面
バスケットボール	2面
卓球	40面
バドミントン	10面

観客席：2,932席（フロアに約3,600席設置可能）
250インチ大型映像装置2基
●移動式観覧席（ロールバックチェア）988席

【 柔道場 】

面積：1,279㎡（3面）
柔道、合気道などの試合場となる
観客席：278席

【 剣道場 】

面積：1,279㎡（3面）
剣道、なぎなた、空手道などの試合場となる
観客席：278席

【 副道場 】

面積：885㎡（2面）
空手道、銃剣道、少林寺拳法などの
試合場となる
観客席：132席



6 テニスコート

テニス

軟式・硬式兼用、ナイター設備完備の全天候型テニスコート。



利用種目	施設概要
硬式テニス 軟式テニス	16面 全天候型砂入り人工芝 夜間照明、放送設備、雨水利用設備 クラブハウス更衣室、シャワー室、 トイレ、ミーティングルーム 竣工：2001年3月

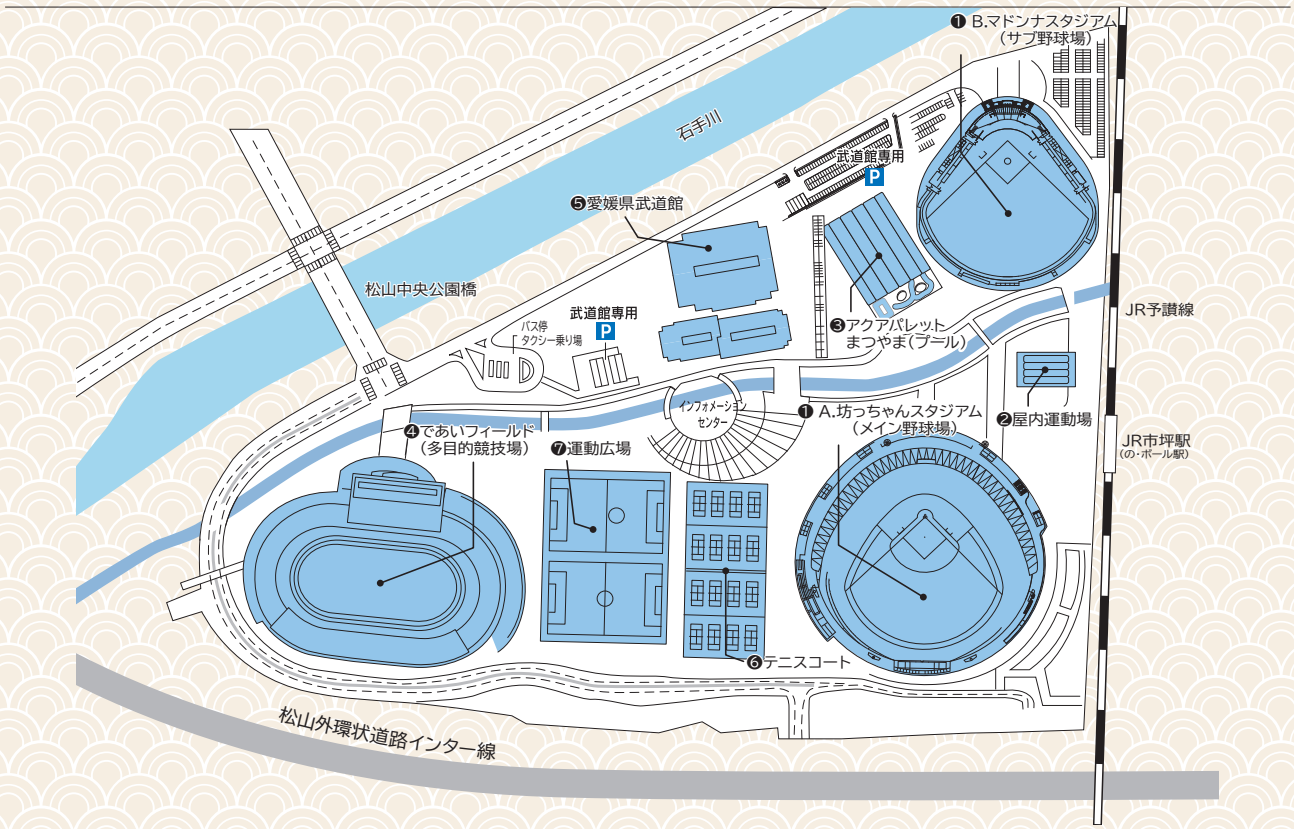
7 運動広場

ソフトボール サッカー ラグビー

ナイター設備完備で、グラウンドはさまざまなスポーツに対応できる。



主な利用種目	施設概要
ソフトボール サッカー ラグビー ゲートボール グラウンドゴルフなど	グラウンド115m×153m 真砂土 夜間照明、放送設備 壁打コーナー （テニス壁打、サッカーPK、バスケット3on3） 竣工：2001年3月



アクセス

・JR松山駅から車で約15分
・JR松山駅からJR市坪駅まで予讃線で約4分
・松山空港から車で約11分

お問い合わせ 所在地：松山市市坪西町625番地1

○ **松山中央公園管理事務所**
TEL：089-965-3000

○ **競輪事務所**
TEL：089-965-4300

○ **アクアパレットまつやま管理事務所**
TEL：089-965-2900

○ **愛媛県武道館**
TEL：089-965-3111



松山市
総合コミュニティセンター

Matsuyama Multi-Purpose Community Center

松山市総合コミュニティセンターは、市街地にある複合施設。体育館は、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニングルーム、ラケットボールコート等があり、開放感にあふれている。また、明るい雰囲気の温水プールもある。

1 体育館

ハンドボール　卓球　テニス　バレー　バスケット　バドミントン

メインアリーナでは、大規模なスポーツ大会も開催可能で、プロバスケットボールチーム愛媛オレンジバイキングス（Bリーグ）の試合も行われている。サブアリーナは、メインアリーナのアップコートとして使用されるほか、小規模の大会を開催することができる。





利用種目

【 メインアリーナ（主競技場）2F 】

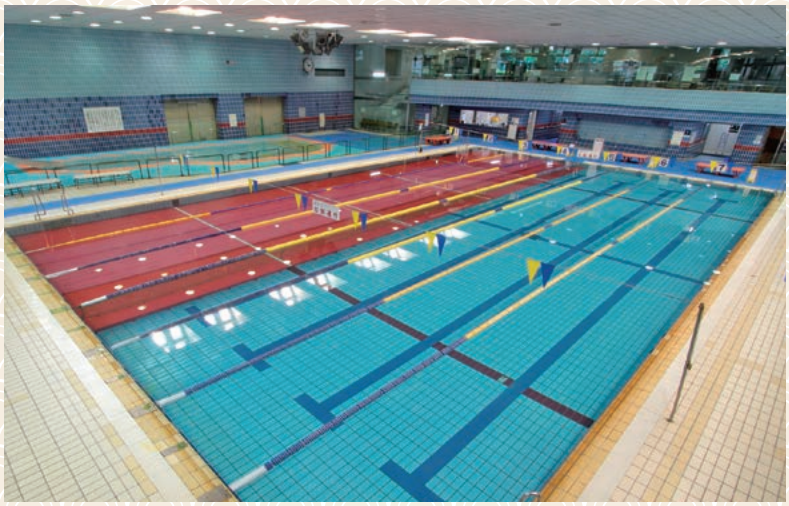
バレーボール	3面（ラインなし・ポイントのみ）
バスケットボール	2面（ラインなし・ポイントのみ・移動式ゴール）
ハンドボール	2面（ラインなし・ポイントのみ）
テニス	3面（ラインなし・ポイントのみ）
バドミントン	12面（ラインなし・ポイントのみ）
卓球	35面

【 サブアリーナ（補助競技場）地下1F 】

バレーボール	1面（ラインあり）
バスケットボール	1面（ラインあり・昇降式ゴール）
バドミントン	4面（ラインあり）
卓球	10面

施設概要

メインアリーナ　面積：50.7m×40.2m　2,038㎡
サブアリーナ　面積：18.6m×36.0m　670㎡
更衣室、控室



2 温水プール（地下1F）

水泳

25mプールで、7コースのうち、4コースは深く、3コースは浅い。冷えた体を温める採暖室がある。

施設概要

25m×15m 7コース：4コース 水深126～145cm
3コース 水深86～105cm
一般開放時：水温29.5～30.0度、室温30度
採暖室：室温55度
更衣室、シャワー室

3 トレーニングルーム・フィットネスルーム（地下1F）

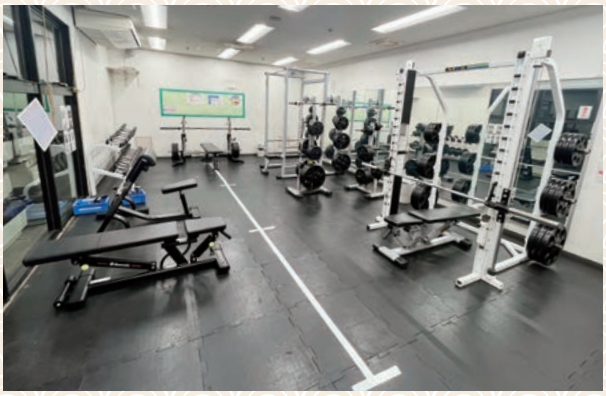
トレーニングルームには、エアロバイクやランニングマシン、筋力トレーニング用の器具がそろっている。フィットネスルームには、バーベル等のフリーウェイトがある。

施設概要

【 トレーニングルーム 】
エアロバイク　4台
ランニングマシン　6台
筋トレマシン（コンビネーションマシン、ラットマシン等）約18台
マッサージ機（ベルトバイブレーター等）

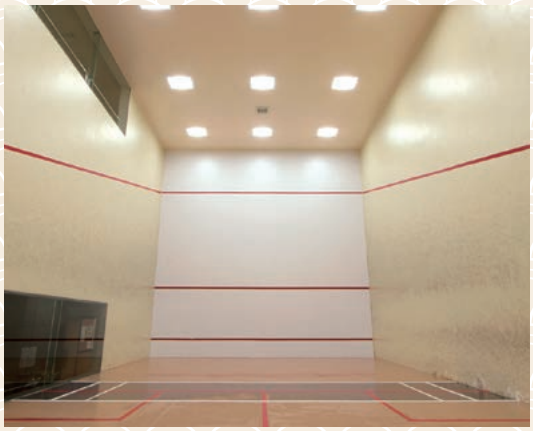
【 フィットネスルーム 】
フリーウェイト（バーベル、ダンベル等）





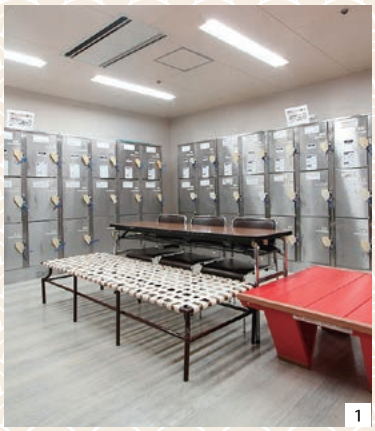
4 ラケットボールコート（地下1F）

ラケットボール



ラケットボールやスカッシュができるコート。
ラケットやボールは貸し出している。

5 その他の施設

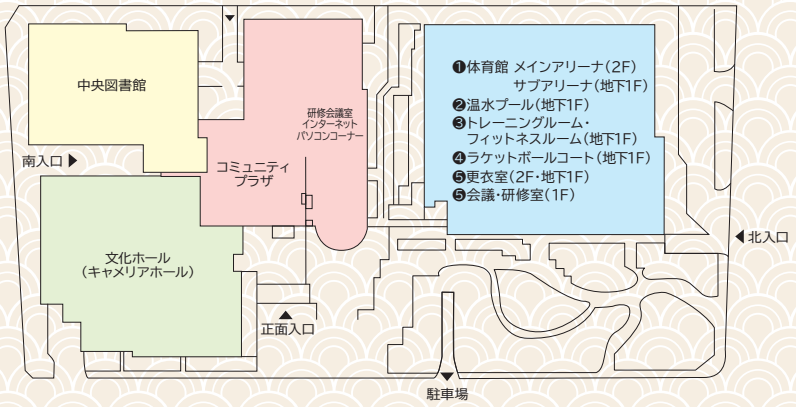






1 更衣室（2F・地下1F）
コインロッカーとシャワーのある更衣室を備えている。

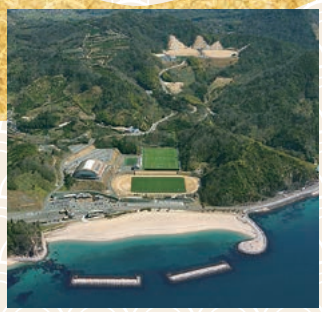
2 3 会議・研修室（1F）
運動に関する研修セミナーや会議に適している。42席あるが、ミーティングルームとのパーテーションを開放して70人程度の利用も可能。



竣工：1984年10月
※2階、1階、地下1階に身障者用トイレがある。

アクセス
・JR松山駅から徒歩で約10分
・松山市駅から徒歩で約10分

お問い合わせ
松山市総合コミュニティセンター
所在地：松山市湊町七丁目5
体育館事務所　TEL：089-943-8188



北条スポーツセンター

Hojo Sports Center

松山市の北部にあり、瀬戸内海をのぞむ風光明媚な高台に位置している。体育館は天井に膜屋根を採用して、採光を確保する工夫がされている。天然芝フィールドを備えた陸上競技場、人工芝グラウンドを備えた球技場やフットサル場に加えて、2016年春には待望の野球場がオープンした。

① 体育館

ハンドボール　卓球　バレー　バスケット　バドミントン　テニス　フットサル

屋根の一部を膜構造にして自然採光を採り入れ、側面の換気窓からアリーナ全体を自然換気できるようにして自然エネルギーの利用を図っている。雨水貯留槽による雨水の有効利用や太陽光発電装置による発電も行う。1階・2階にテラスがあり、展望台としても利用されている。





主な利用種目

バレーボール	3面の場合ポイントのみ	2面の場合コートラインあり
バスケットボール	2面(コートラインあり)	
バドミントン	10面(ポイントのみ)	
卓球	15~30面	
フットサル	1面(コートラインあり)	
ハンドボール	1面(コートラインあり)	
硬式テニス	3面(ポイントのみ)	

※ポイントのみの場合は、ラインテープを持参してコート設営が必要

施設概要

アリーナ面積：1,784㎡
1階観客席：車椅子対応10台、2階多目的観客席：344席
ミーティングルーム(31㎡×2室)
男女更衣室(シャワーあり)
多目的トイレ
竣工：2011年4月

② 陸上競技場

サッカー　陸上　ラグビー

フィールド部分は天然芝で、サッカー、ラグビーなどの球技に利用。トラック・跳躍設備は陸上競技の練習会場に利用されている。



主な利用種目

陸上競技	
サッカー	1面
ラグビー	1面

施設概要

天然芝グラウンド：105m×68m
400mトラック(クレー舗装)×6レーン
跳躍施設
芝生観覧席
散水施設
多目的トイレ
竣工：トラック部分は2007年9月
フィールド部分は2008年10月

3 球技場

サッカー・フットサル　ラグビー

本格的なロングパイル人工芝ピッチで、サッカー、ラグビー、ホッケーなどに利用されている。



主な利用種目

サッカー	1面(105m×68m)
ラグビー	1面
フットサル	4面

施設概要

人工芝グラウンド：125m×78m
夜間照明設備
観客席：約270席
多目的トイレ
竣工：2007年7月

4 野球場

野球

硬式野球、軟式野球、ソフトボール、ゲートボール、グラウンドゴルフ等、幅広く利用できる真砂土のグラウンド。



施設概要

【 野球場A(12,503㎡) 】
両翼99.1m　中堅122m
真砂土グラウンド(マウンド有り)
ダッグアウト
ブルペン
本部席(バックネット裏)
散水設備

【 野球場B(12,998㎡) 】
両翼99.1m　中堅122m
真砂土グラウンド(マウンド有り)
ダッグアウト
ブルペン
本部席(バックネット裏)
バックスクリーン
散水設備

共用としてオープンスペース(ベースウォール1基)、多目的トイレ
竣工：2016年4月

5 フットサル場

サッカー・フットサル

フットサル、サッカーなどで利用できる全面人工芝の競技場。



施設概要

人工芝グラウンド：20m×40m
65mmロングパイル人工芝
観客席：30席
夜間照明設備
多目的トイレ
竣工：2009年4月

6 レストハウス

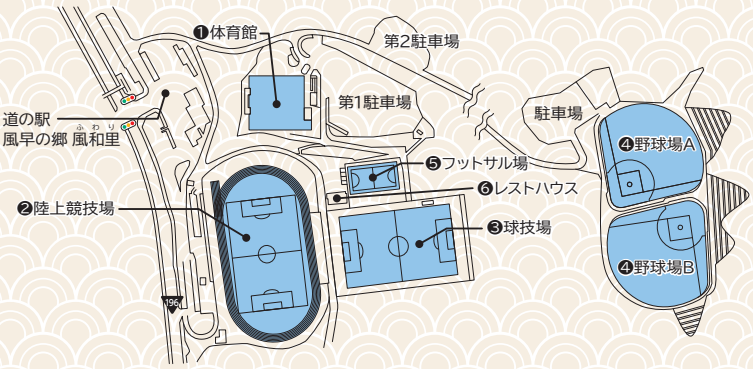
スポーツ利用者の利便施設(トイレ・更衣室)、スポーツ大会等の役員控室(会議室等)として利用。





施設概要

1F談話室
男女更衣室(コインロッカー、シャワー有)
多目的トイレ
2F会議室(3室)
多目的室(1室)
竣工：2007年7月



◎多目的トイレとは、車椅子使用者、オストメイト(人工肛門等保有者)、子ども連れ(おむつ替え用乳幼児ベッド、子どもを座らせるためのベビーチェア)など、多様な人が利用できるトイレ。

実績

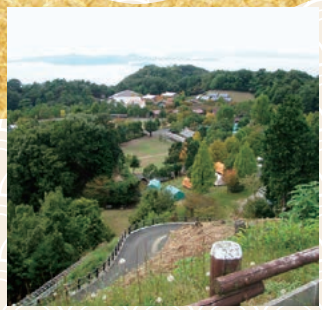
レアルマドリード・ファンデーションキャンプ(サッカースクール)
MANCHESTER UNITED SOCCER SCHOOLS(サッカースクール)
台湾女子サッカー代表合宿
愛媛FCトレーニング
ねんりんピック愛顔のえひめ2023
台湾少年サッカー合宿

アクセス

・JR松山駅から車で約40分
・JR松山駅からJR大浦駅まで予讃線で約30～45分。
　下車後、体育館まで徒歩10分。
　野球場は体育館から約1.0km東にのぼる。

お問い合わせ

北条スポーツセンター
所在地：松山市大浦86-1
TEL：089-993-1900



松山市野外活動センター

Matsuyama Field Activity Center (Rainbow Highland)

愛称「レインボーハイランド」として親しまれる松山市野外活動センターは、キャンプゾーン、スクールゾーン、アドベンチャーゾーンの3つからなる複合施設です。約45haの広大な敷地に宿泊施設を備え、すぐそばには天然芝の多目的グラウンド、テニスコート、体育館が整備されているため、各種大会や合宿を行うことができます。このほか、アスレチック広場やバーベキュー広場、雨天キャンプファイヤー場、野外教室など自然を身近に感じる施設が充実しています。

1 多目的グラウンド

サッカー ラグビー

天然芝でサッカー、ラグビーなどの球技に利用できる。2017年完成のグラウンド管理棟には、多目的室や会議室、トレーニングルームを完備。







主な利用種目

サッカー、ラグビーなど

施設概要

【多目的グラウンド】 竣工：2007年、12,600㎡（140m×90m）、天然芝

【グラウンド管理棟】 竣工：2017年1月
多目的室（30席）、会議室A（20席）、会議室B（20席）、
トレーニングルーム（ダンベル28台、ランニングマシーン2台、ベンチプレス1台等、全17種類）
ロッカー室A・B（各室スポーツロッカー16台、ロッカー6台、シャワー室3室）

❷ テニスコート

テニス

軟式、硬式兼用の全天候型砂入り人工芝テニスコート



利用種目

硬式テニス、軟式テニス

施設概要

2面　砂入り人工芝

❸ 体育館

ハンドボール　卓球　バレー　バスケット　バドミントン

各種目の練習利用や小規模大会が開催可能。



利用種目

バレーボール	2面
バスケットボール	2面
バドミントン	6面
ハンドボール	1面
卓球	10台

施設概要

竣工：1992年4月
コート面積：28.8m×36m 1,036㎡

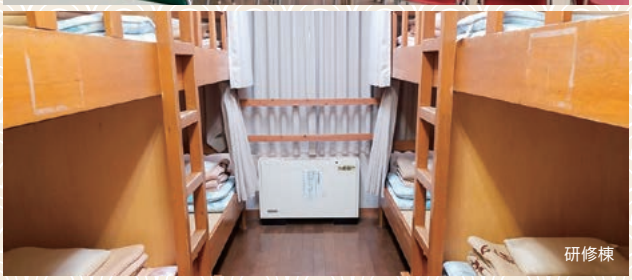
❹ 研修棟・ロッジ

50名が宿泊できる研修棟5棟と、10名まで宿泊できるロッジが10棟あり、食堂も完備している。


研修棟


食堂


研修棟


研修棟

施設概要　竣工：研修棟 1992年4月、ロッジA 1989年8月、ロッジB 1991年4月



実績

慶應義塾大学 体育会 女子ソッカー部 合宿
U-18平澤サッカー合宿
四国インカレ　サッカー大会
台湾女子サッカー代表合宿
台湾少年サッカー合宿
愛媛FCトレーニング

アクセス

市内中心部から車で約30分

お問い合わせ

松山市野外活動センター
所在地：松山市菅沢町乙280番地
TEL：089-977-2400



愛媛県総合運動公園

Ehime Prefectural Sports Complex

美しい石鎚連峰を望む丘陵地に整備された大型のスポーツ・レクリエーション施設。充実した各種スポーツ施設が魅力だ。隣接して、西日本最大規模の「愛媛県立とべ動物園」、児童厚生施設「えひめこどもの城」などのレクリエーション施設もある。

1 ニンジニアスタジアム（陸上競技場）

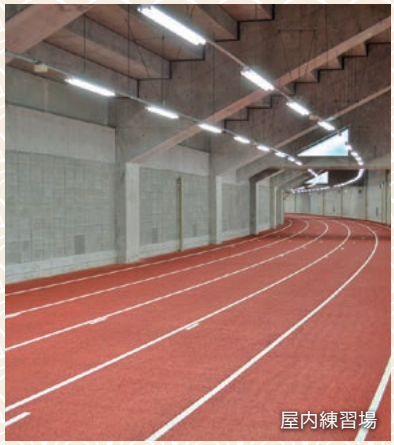
陸上 サッカー ラグビー

日本陸上競技連盟第1種公認、国際陸上競技連盟（IAAF）クラスⅡ認証の陸上競技場。2017年えひめ国体・えひめ大会の開・閉会式、陸上競技会場。雨天時に練習可能な屋内練習場・充実した機器を備えたトレーニング室が付属している。プロサッカークラブ愛媛FC（J2リーグ所属）のホームスタジアムとしても使用されている。









屋内練習場

利用種目

陸上競技
〔トラック〕トラック：400m×9レーン
直走路：100m×9レーン
障害池：1ヵ所
〔フィールド〕跳躍場：走幅跳、三段跳、棒高跳、走高跳
投てき場：砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

サッカー	1面
ラグビー	1面

施設概要

面積：33,590㎡
収容人員：約2万人（メインスタンド5,503人、バックスタンド9,792人、南北サイドスタンド各2,844人　合計20,983人）
フィールド跳躍場：助走路全天候型舗装
フィールド投てき場：芝張り107m×71m
特別室、トレーニング室、屋内練習場、更衣室、シャワー室、会議室、医務室、多目的トイレ、エレベーター2基等

2 体育館

バレー バスケット バドミントン ハンドボール 体操 テニス 卓球

バレーボール・バスケットボールをはじめ、さまざまな屋内競技に利用することができる。器械体操の器具もそろっており、補助体育館は器械体操練習用ピットを備えている。







利用種目

【 アリーナ（主体育館）】

バレーボール	3面
バスケットボール	2面
ハンドボール	2面
バドミントン	12面
体操	2面
テニス	3面
卓球	24台

ほか

【 サブアリーナ（補助体育館）】

バレーボール	2面
バスケットボール	1面
バドミントン	6面
体操	1面（練習用ピットあり）
卓球	7台

ほか

施設概要

アリーナ競技場床面積：2,142㎡
アリーナ固定観客席：2,282席
サブアリーナ競技場床面積：1,178㎡
多目的トイレ、エレベーター1基

3 テニスコート

テニス

全豪オープンと同じ舗装面を採用した、西日本屈指のテニスコート。観客席やクラブハウスも整備されている。







利用種目

テニス　17面

施設概要

面積：16,660㎡
コート：17面のうち1面は両側練習板付（2面屋根付き）
舗装：プレクシクッションスポーツサーフェス、全コート照明設備
スタンド：観客収容人数2,140人、日よけ屋根付
クラブハウス：鉄筋コンクリート2階造、更衣室、会議室、医務室、シャワー室、トイレ、休憩用ベンチ、水飲み場、多目的トイレ等

4 補助競技場

陸上 サッカー ラグビー

日本陸上競技連盟第3種公認の陸上競技場。陸上競技場附帯施設として、陸上競技の練習や大会のウォーミングアップ会場として使用されている。天然芝のフィールド部分は、サッカーやラグビーなどの球技でも利用できる。



利用種目

トラック	400m×6レーン
直走路	100m×8レーン +3レーン（全天候型舗装）
跳躍場	走幅跳、三段跳、棒高跳、走高跳（助走路全天候型舗装）
投てき場	砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

施設概要

面積：19,300㎡
トラック：全天候型舗装
直走路：全天候型舗装
インフィールド：芝張り8.683㎡
更衣室、シャワー室、多目的トイレ等





5 球技場

サッカー ラグビー

ラグビー・サッカー・グラウンドゴルフなどで利用できる全面天然芝の競技場。

利用種目

サッカー	1面
ラグビー	1面

施設概要

面積：19,920㎡
インフィールド：154m×95m（14,127㎡）、芝張り
アウトフィールド：3,728㎡
スタンド：鉄筋コンクリート造り
観客収容人員：2,268人
更衣室、シャワー室、医務室等
スコアボード（電光掲示板）

6 多目的広場

軟式野球 サッカー 円盤投 ハンマー投

一般の利用者がソフトボール・サッカーなどの屋外競技や、レクリエーション、各種催物など幅広く多目的に利用できる広場。

利用種目

軟式野球	1面
ソフトボール	1面
円盤投とハンマー投兼用サークル	2ヵ所
砲丸投サークル	4ヵ所

施設概要

面積：12,320㎡
バックネット1基、スコアボード1基





7 相撲場

相撲

屋根付き観客席も完備した、本格的な相撲場。



施設概要

面積：8,000㎡
土俵：1面（鉄骨造4本柱、土俵屋形付）
練習土俵：1面
スタンド：盛土スタンド、芝張り1,220㎡
更衣室：鉄筋コンクリート、平屋造110㎡
シャワー室、休憩所、多目的トイレ等

8 弓道場

弓道

十分なスペースが自慢の弓道場。弓道の大会や練習で利用できる。



施設概要

面積：1,704㎡
近的射場：10人立
遠的射場：6人立
看的所、巻藁室、控室、更衣室、シャワー室、照明設備、多目的トイレ等





実績

日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）
日本女子サッカーリーグ（なでしこリーグ）
天皇杯全日本サッカー選手権大会
ジャパンラグビートップリーグ
全国高等学校総合体育大会
愛顔（えがお）つなぐえひめ国体・えひめ大会
台湾マラソン代表合宿
モザンビーク陸上代表合宿
マレーシア バドミントン代表合宿
ねんりんピック愛顔のえひめ2023

アクセス

・松山ICから高知方面に車で約10分。
・伊予鉄バスで松山市駅バスターミナルから、「砥部線（えひめこどもの城行き）」で約36分、ニンジニアスタジアム（陸上競技場）前下車。こどもの城、とべ動物園営業時間外なら、「森松・砥部線（森松、大岩橋、断層口行き）」で約36分、総合運動公園口下車。
・JR松山駅よりJR四国バス 久万高原線で約30分、総合運動公園口下車。
・松山空港から松山空港リムジンバスで、JR松山駅もしくは松山市駅で乗り換え、上記の方法で。

お問い合わせ

愛媛県総合運動公園
（指定管理者）TOBEMORI　SEEDS
所在地：松山市上野町乙46番地
TEL：089-900-0870

◎多目的トイレとは、車椅子使用者、オストメイト（人工肛門等保有者）、子ども連れ（おむつ替え用乳幼児ベッド、子どもを座らせるためのベビーチェア）など、多様な人が利用できるトイレ。

編集・発行／松山市スポーティングシティ推進課
制作・印刷／セキ株式会社
令和７年９月

http://matsuyama-sightseeing.com/
四国松山 瀬戸内松山　検索